

海中の森 アマモ場

「アマモ」をご存知ですか。海のなかで生活している海草の一種で、ワカメやコンブなどの藻類ではなく、地上に生えている植物の仲間です。沿岸域の砂地や砂泥地の海底に生え、しばしば群落をつくります。この群落を「アマモ場」と呼びます。アマモ場は、波や潮の流れを和らげて、魚たちの休息場所となるだけでなく、様々な生き物たちに隠れ場所や豊富なえさを提供するなど、海のなかで、陸上の森と同じ重要な役割を担っています。



水族館のアマモ水槽では、生きたアマモと一緒に職員が採集した海の小さな生き物たちを展示しています。アマモ場でおなじみのヨウジウオや小さな魚たちをはじめ、ヤドカリやエビの仲間、季節によってはサンゴタツやウミウシが展示されることもあります。小さな水槽で気がつかないこともあります。水族館にお越しの際はそつとのぞいてみてください。かわいい世界が広がっています。



△ヨウジウオ

元気っ子しゅうごう

掲載希望は
広報戦略係まで

そら き
空輝くん
(8歳)

もえ な
萌菜ちゃん
(6歳)

だい あ
大空くん
(5歳)

こゆりちゃん
(2歳)

しゅう ご
柊吾くん
(2歳)

つば き
椿生ちゃん
(1歳)

ふう か
楓佳ちゃん
(3歳)



パパ・ママより

片山幸司さん、あゆみさん
(神有町)

けんかもするけど、とっても仲良しの3人。そんなみんなが大好きだよ。これからもたくさんの笑顔を見せてね。



パパ・ママより

春貴大さん、あけのさん
(縄手町)

元気いっぱい仲良しの2人♪
そんな大ちゃんとかゆりんが
大好きだよ(^^)♡



パパ・ママより

高木基成さん、陽子さん
(神有町)

2人とも、元気でパワフルで、たくさん食べてよく動いてくれて、ありがたいよー！
これからも、よろしくね！